



平成25年11月7日

各位

上場会社名 株式会社 ニッチツ
 代表者 代表取締役社長 塩谷 和男
 (コード番号 7021)
 問合せ先責任者 取締役管理本部総務部長 松井 慎一
 (TEL 03-5561-6200)

平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

平成25年8月1日に公表いたしました平成26年3月期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の第2四半期累計期間の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,500	120	190	80	3.76
実績値(B)	4,523	148	231	111	5.24
増減額(B-A)	23	28	41	31	
増減率(%)	0.5	24.1	22.0	39.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期 第2四半期)	4,760	279	326	167	7.86

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,150	100	120	10	0.47
実績値(B)	4,178	126	150	39	1.85
増減額(B-A)	28	26	30	29	
増減率(%)	0.7	26.3	25.4	292.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期 第2四半期)	4,410	253	315	169	7.95

2. 業績予想との差異の理由

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、機械関連事業にかかる船用機器部門の需要減速や、資源関連事業にかかるハイシリカ(精製珪石粉等)部門の需要低迷等全体として厳しい市場環境に変わりはないものの、機械関連事業にかかる産業機器部門の需要や同船用機器部門における船殻ブロックの需要が堅調に推移したこと等から、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益とも平成25年8月1日に公表いたしました業績予想を上回る結果となりました。

また、個別業績につきましては、連結と概ね同様の理由により、前回公表の業績予想を上回る結果となりました。

なお、通期連結業績予想及び通期個別業績予想につきましては、先行きの事業環境が不透明な状況にあることから、当初の予想数値を据え置いております。

以上